

日時：2023年11月17日（金）15:00～18:00

場所：リファレンス駅東ビル・5階会議室V-5

出席者：趙支部長、吉岡総務幹事、長総務幹事、末廣学術幹事、大庭学術幹事、隈河会計幹事、横須賀常議員代理・鹿児島支所二宮氏、藤田常議員、島津常議員、友清常議員、小野常議員、伊地知事務員、（順不同）

議事録担当：大庭

I. 前回議事録確認

1. 7月支部役員会議事録（案）（藤田常議員） メールにて送付済み
2. 10月幹事会議事録（案）（長総務幹事） メールにて送付済み
>議事録（案）を確認し、確定した。

II. 審議事項

1. 支部名称の変更について（趙支部長）

>本部に支部総会で承認された変更理由書やアンケート結果を送ったところ、本部・理事からの回答として、支部名称の変更は早々には大変厳しいとのご意見があった。（具体的理由は以下箇条書き）

- ・「九州支部」は2番目に古い支部で、これまでの歴史を重んじた方がいいのではないかと。
- ・定款、規約、公文書、銀行口座等あらゆる変更手続きが必要なため事務手続き上も困難さがある。
- ・アンケートの回答率が支部会員全体の1割未満。消極的な肯定意見が多く、支部会員の名称変更に対する熱意が十分伝わらない。
- ・地域の歴史や社会状況の変化の観点も必要だが、学会運営の観点も必要。沖縄が九州支部の一部との認識はすでに浸透しているので、改めて沖縄を区別する必要があるのか合理的な説明が要る。
- ・以上を踏まえ、本部理事会に諮る前に、まずは本部で意見交換の場を設定してはどうか。

→本幹事会としては、理事からのご意見には考慮すべきことも含まれるため、支部会員のより幅広い意見聴取や機運の高まりを創出するための取組みを検討することが必要との認識を共有。

→幹事会で議論した方向性を役員会でも確認し、承認された。

2. 2025年度日本建築学会大会（九州）について（趙支部長）

資料-1

- ・プレ部長構成員（案）について
- ・会場使用及び関連機関への協力依頼について

>資料に基づき説明があり、これを承認した。九州大学伊都キャンパスの使用の内諾が得られたことが報告された。今後正式に日本建築学会九州支部から九大へ依頼する。

3. 第25期代議員および2024年支部役員（常議員）候補者について（吉岡総務幹事）

資料-2

- ・支部締切：2023年11月30日、本会締切：2023年12月8日
- 候補者資格：正会員（11月30日時点）＊入会及び2023年度年会費納入

>佐賀支所の常議員候補推薦は厳しい状況である。来年度の支部研究発表会は福岡支所であり、次年度の支部開催校から1名選出する。もしくは、吉岡総務幹事の推薦のどちらかで候補者を検討する。

1名保留で本部へ報告することで承認された。

4. 2024年日本建築学会大賞業績候補の推薦依頼について（吉岡総務幹事）

- ・支部締切：2023年10月6日（金）、本会締切：2023年1月17日（水）
- ・推薦なし

>今年度は推薦なしで承認された。

5. 2024年日本建築学会文化賞候補業績の推薦依頼について（吉岡総務幹事）

- ・支部締切：2023年10月6日（金）、本会締切：2023年12月11日（月）

- ・推薦なし

>今年度は推薦なしで承認された。

6. 2024 年日本建築学会教育賞（教育業績）候補業績の推薦依頼について（吉岡総務幹事）

- ・支部締切：2023 年 9 月 15 日（金）、本会締切：2023 年 10 月 2 日（月）
- ・推薦なし

>今年度は推薦なしで承認された。

7. 建築九州賞「業績賞」の推薦について（吉岡総務幹事）

- ・支所及び研究委員会からの推薦締切：2023 年 10 月 6 日（金）
- ・推薦なし

>今年度は推薦なしで承認された。

8. 建築九州賞「功労賞」の推薦について（吉岡総務幹事）

資料-3

- ・支所及び研究委員会からの推薦締切：2023 年 10 月 6 日（金）
- ・推薦なし

>今年度は推薦なしで承認された。

- ・幹事会：2022 年度から約 15 年以上賛助会員を継続している企業団体を推薦することとしている。該当する「(株) 竹中工務店九州支店」と「清水建設 (株) 九州支店」を推薦する。

>資料に基づき説明があり、これを承認した。会員歴が長い法人である、「(株) 竹中工務店九州支店」と「清水建設 (株) 九州支店」を推薦する。

9. 建築九州賞「研究新人賞」候補の選考・推薦依頼について（末廣学術幹事）

資料-4

>資料に基づき説明があり、これを承認した。例年の書式を踏襲しているが、一部表現を「九州・沖縄」に修正。

10. 支部長賞の推薦依頼について（吉岡総務幹事）

資料-5, 回覧-1

- ・規程及び推薦依頼校の確認
- ・フォーマットと副賞（賞状ホルダー）について

>推薦依頼先及び賞状フォーマットについて承認された。

11. 2023 年度日本建築学会九州支部研究発表会・建築デザイン発表会について

- ・設計競技表彰式・講演会・懇親会・研究発表会について（大庭学術幹事）
- ・付随行事 1 月号会告（11 月 30 日締切）（大庭学術幹事）

資料-6

>資料に基づき説明があり、これを承認した。

ただし、部屋数の検討は来年度以降の課題である。研究者集会での課題の紹介は可能だろう。

人件費の高騰などにより大幅な赤字であり、支部基金を補填する。

日韓国際交流シンポジウムで依頼していた全北大学の南先生が釜山・蔚山・慶南市支会ではないため予算の支出が難しいとのこと。講師変更はせずに、今回は、日本建築学会九州支部から支出することで実行する。また、支会長を招聘するレターを趙支部長から送り、開会式でのご挨拶（ビデオメッセージでも可）を依頼する。シンポジウム予算とは別に、支部基金で補填する。

協定書の期限の確認が必要である。

会告は、予定通りの企画内容で実施する。鹿児島支所に作成いただく。

- ・研究報告集のダウンロードの見積もりについて（末廣学術幹事）

資料-7

>昨年度からの変更は大きく 2 点である。1) CDROM の廃止。2) 登録費の支払い方法を振込ではなく、外部信販会社を経由（クレジットカード、コンビニ決済）。

ただし、今年度は本部の口座を借りることが可能だが、来年度は不明である。また、支払い方法に伴うシステム変更により、トーヨー企画への支払いが昨年度より約 17 万円増額しており、VISA への手数料 3.5%が必要なため、来年度以降は登録費を増額する必要がある。

当日来場者への対応が可能なシステムとする。ダウンロード期間の検討もあわせて検討する。

- ・プログラム編成作業の手順と日程（末廣学術幹事）

資料-8

>登録費の未納者は、督促メールを送る。今年度電子化したことで未納者数を把握できる。未納者への対応は様子見とする。

- ・プログラム編成委員の推薦依頼（末廣学術幹事）

>推薦依頼書を確認し、プログラムデータ提出締切を1/5→1/12に変更することが承認された。

- ・研究者集会について（末廣学術幹事）

日時：3月2日（土）12:50～13:20（予定）、会場：鹿児島大学

- ・教室割りについて（末廣学術幹事）

>推薦依頼書を確認し、承認された。

12. 2023年度日本建築学会九州支部研究発表会募集要項・発表要項等（末廣学術幹事） 資料-9

- ・研究報告募集は会告掲載済み（建築雑誌10月号）。HP公開（10月幹事会后）済み

>確認し、承認された。

本部と九州支部の発表分野に齟齬があるが、今年は現状維持とする。

会場の鹿児島大学のWi-fi環境は確認が必要である。eduroamは大学によって入っていないかもしれない。

13. 大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部との学術交流について（吉岡総務幹事） 資料-10

1)日韓国際シンポジウムについて（吉岡総務幹事） 参考資料-1

- ・韓国会場（11/24開催，昌原大学，趙支部長）
- ・日本会場（3/1開催，鹿児島，南海鯨先生・全北大学）

>従来通りの案で実施することで、承認された。

追加事項として釜山・蔚山・慶南支部会長の挨拶を依頼する。

韓国会場には趙支部長のビデオメッセージを送付する。

年度当初に各関係者との情報共有の場を設ける必要があることを、来年度の申し送り事項とする。

14. 2024年度日本建築学会支部研究補助費の申請手続きについて（吉岡総務幹事） 資料-11

- ・担当委員会：都市計画委員会

参考資料-2

>次年度は都市計画委員会が担当ということで承認された。

15. 2024年度日本建築学会九州支部研究発表会の開催地等について（吉岡総務幹事） 資料-12

- ・開催候補地：福岡（次候補：大分），開催月：2025年3月
- ・今後のローテーション予定について

>次年度は福岡ということで承認された。

16. 2024年度日本建築学会作品選集支部選考部会部会長の交代について（末廣学術幹事） 資料-13

- ・コロナにより部会長1年交代

>部会長を西村謙司氏に交代し委員は維持ということで承認された。

17. 2024年度支部共通事業設計競技の支部審査員・全国審査員について（末廣学術幹事） 資料-14

- ・2年任期，4名（支部）の後任を決める必要あり
- ・全国審査員，1名の後任を決める必要あり

>資料に基づき説明があり、これを承認した。

18. 2024年支部文化事業企画委員会の委員について（吉岡学術幹事） 資料-15

- ・担当：2023年長崎支所，2024年熊本支所，2025年沖縄支所，2026年宮崎支所

>資料に基づき説明があり、これを承認した。

19. 2024年度事業計画案・予算案の策定方針について（支部長・総務幹事・会計幹事） 資料-16

参考資料-3

>資料に基づき説明があり、これを承認した。

20. 2024年度事業計画案について（吉岡・長総務幹事） 資料-17，参考資料-4

- ・2023年12月下旬 本会提出予定

>資料に基づき説明があり、概ね今年度通りということでこれを承認した。

21. 2024 年度予算編成に伴う支部費等交付金の照会について（隈河会計幹事） 資料-18, 参考資料- 5
 >資料に基づき説明があった。支部予算は 1.5 倍の増額で修正する。
22. 2024 年度予算案について（隈河会計幹事） 資料-19, 参考資料- 6
 ・ 2024 年度九州支部研究委員会経費配分（案）について 資料-20, 参考資料- 7
 ・ 2023 年 12 月幹事会後に本会提出
 >資料に基づき説明があり、これを承認した。
23. 事務局員の次年度給与について（隈河会計幹事） 資料-21(別添資料), 参考資料- 8(別添資料)
 >資料に基づき説明があり、これを承認した。
24. 第七回サムライ女子に聞く「育ちあう場所をつくる」について（吉岡総務幹事） 資料- 22
 >資料に基づき説明があり、これを承認した。
 九州大学大橋キャンパスで開催するので学生への周知をお願いしたい。
25. 旧門司駅関連施設遺構の保存活用に関する要望書について（吉岡総務幹事） 資料- 23
 >九州支部の歴史小委員会からの要望書が提出された。北九州市長あてに趙支部長名にて送付すること
 で承認された。
26. 支部共通事業「建築基礎構造設計例集」改訂講習会（吉岡総務幹事） 資料-24
 ・ 2024 年 1 月 30 日（火）アクロス福岡
 ・ 支部役員挨拶・司会（担当：吉岡）、アルバイト 2 名（8：30-17：30）（選出済）
 >資料に基づき説明があり、これを承認した。
27. インボイス対応について（吉岡総務幹事） 資料- 25
 ・ 交通費精算書（本人からの申請が必要）
 ・ 請求書・領収書の登録番号の確認について
 >資料に基づき説明があり、これを承認した。
28. 後援依頼について（2 件）（吉岡総務幹事） 資料- 26
 ・ 「第 1 回九州建築新人賞」（日本建築家協会九州支部）
 ・ 景観セミナー『美しい国の商業・アート・景観 CONCLUSION』（九州産業大学景観研究センター）
 >資料に基づき説明があり、これを承認した。
29. その他（吉岡総務幹事）

Ⅲ. 報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 9 月・11 月理事会報告（趙支部長） 資料-27, 回覧-2
 >資料に基づき説明があった。2026 年全国大会は中国支部が担当である。
- (2) 第 2 回支部長会議報告（趙支部長） 資料-28
 >資料に基づき説明があった。九州支部ウェブサイトは本部のサーバーを使用しているのでセキュリテ
 ィの高いシステムの切り替えは必要ないだろう。女性会員の比率の向上を目指す。
- (3) 2022 年度事業報告（吉岡総務幹事） 回覧- 3
 >資料が回覧された。

2. 支部関係報告

- (1) 7 月・8 月・9 月の業務報告（吉岡総務幹事） 資料-29
 >資料に基づき説明があった。
- (2) 7 月・8 月・9 月の会計報告（隈河会計幹事） 資料-30
 >資料に基づき説明があった。
- (3) 「作品選集 2024」九州支部審査結果について（末廣学術幹事） 資料-31
 ・ 支部応募件数 34 件, 支部推薦 12 件, 本会入選 11 件

>資料に基づき説明があった。

- (4) 2023 年度支部共通事業「設計競技」について (末廣学術幹事) 資料-32
・2023 年度「環境と建築」本会審査結果
支部推薦 15 件中 最優秀賞 1 件 (熊本大学), タジマ奨励賞 2 件 (福岡大学, 日本大学)

>資料に基づき説明があった。

- (5) 2024 年度大会研究集会のテーマ立案依頼 (末廣術幹事)
・支部締切: 2023 年 9 月 15 日 (金), 本会締切: 2023 年 9 月 25 日 (月)
・提案なし

>提案なしということが確認された。

- (6) 建築九州賞「作品賞」について (末廣学術幹事, 志賀作品賞運営部会長) 資料-33
>現在選ばれた作品の現地審査中である。

- (7) 第 2 回 2023 年度支部費等の交付金送金のお知らせ (隈河会計幹事) 資料-34, 参考資料-9
・合計 1,175,000 円

>資料に基づき説明があった。

- (8) 2023 年度支部会計上半期の予算執行状況について (隈河会計幹事)
>口頭で順調に予算が執行されていることが報告された。

- (9) 日本建築学会建築文化事業 (吉岡総務幹事)
1) 「建築文化週間 2023」(長崎支所) 10 月 21 日 (土) 資料-35

>資料に基づき見学会の実施報告があった。

- 2) 「親と子の都市と建築講座 2023」(鹿児島支所) 11 月 18 日 (月) 資料-36

>資料に基づき実施が予告された。

- (10) 2023 年度全国大学・高専卒業設計展示会の開催報告について (吉岡総務幹事) 資料-37
>資料に基づき報告があった。

- (11) 2024 年度九州支部通常総会の日程等について (吉岡総務幹事) 参考資料-10
・日程 2024 年 5 月 25 日 (土) (九州大学西新プラザ予約済み)

>議案書に基づき報告があった。24 年度の総会である。竹内先生が特別講演で来福する。奮ってご参加いただきたい。

- (12) 今後の幹事会・支部役員会の日程確認 (吉岡総務幹事) 資料-38
>資料に基づき報告があった。

- (13) 後援に対するお礼について (吉岡総務幹事) 資料-39
・第 11 回都城高専おもしろ科学フェスティバルに係る後援について (御礼) (都城工業高等専門学校)

>資料に基づき報告があった。

- (14) その他 (吉岡総務幹事)
1) 寄贈図書 回覧-4

- ・日本建築学会 各種合成構造設計指針・同解説
- ・日本建築学会近畿支部研究報告集第 63 号 CD-ROM
- ・日本建築学会北陸支部研究報告集第 66 号 CD-ROM
- ・設備設計第 34 号 (福岡県設備設計事務所協会)

>資料を回覧し確認した。

- 2) その他の各種案内 資料-40, 回覧-5
- ・「作品選集 2024」への広告掲載について
 - ・日本建築学会主催「建築文化週間 2023」
 - ・2023 年度「九州建築新人賞」(日本建築家協会九州支部) 後援事業
 - ・TOTO ギャラリー・間 北九州巡回展 (TOTO ミュージアム) 後援事業

- ・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2023 (地域産業活性協会) 後援事業
- ・展覧会・講演会「能作文徳+常山未央展：都市菌 (としきのこ) ——複数種の網目としての建築」(TOTO ギャラリー・間)
- ・FAF REPORT 2022、FAF 10th ANNIVERSARY (NPO 法人福岡建築ファウンデーション)
- ・しまね環境デザインキャンプ (安藤建築設計室)
- ・地区防災計画学会シンポジウム (第 43 回研究会) (地区防災計画学会)
- ・シンポジウム「関東大震災 100 年と地区防災計画」(地区防災計画学会)
- ・令和 5 年度「アスベスト含有建材調査」VR 講習会 (福岡県)
- ・大気汚染防止法施行規則等の一部を改正する省令等の施行等について (福岡県)
- ・脱炭素建築物誘導支援事業 (福岡市)
- ・建設リサイクル法パトロール強化週間の協力依頼について (福岡県)
- ・令和 5 年度建築士事務所キャンペーン広報協力のお願ひ (福岡県建築士事務所協会)

>各自資料を確認していただきたい。

IV. 次回会議日程

12 月幹事会

日時：2023 年 12 月 14 日 (木) 15:00~18:00

場所：九州支部事務局会議室

1 月支部役員会

日時：2024 年 1 月 18 日 (木) 15:00~18:00

場所：九州大学西新プラザ・2F 中会議室